

# 平成28年全国及び岡山県学力・学習状況調査結果 結果と今後の取組について

津山市教育委員会学校教育課

## 調査結果の分析

### 全国学力・学習状況調査 平均正答率【対象:小学6年、中学3年】単位%

校種	H28小学校(小6)				H28中学校(中3)			
	国語A	国語B	算数A	算数B	国語A	国語B	数学A	数学B
全国	72.9	57.8	77.6	47.2	75.6	66.5	62.2	44.1
岡山県	72.6	57.5	77.2	47.3	74.7	63.8	60.3	41.4
津山市	72.3	53.9	77.0	45.8	74.1	62.0	56.4	38.6
県との差	△0.3	△3.6	△0.2	△1.5	△0.6	△1.8	△3.9	△2.8

### 岡山県学力・学習状況調査 平均正答率【対象:中学1年】単位%

中1年	教科	H28県学力調査											
		国語				算数				社会		理科	
		全体	基礎	活用	全体	基礎	活用	全体	基礎	活用	全体	基礎	活用
岡山県	64.9	68.6	56.4	68.1	76.2	48.3	57.3	59.5	52.2	60.3	65.0	52.6	
津山市	66.0	70.1	56.5	67.5	76.2	46.2	56.9	59.5	50.9	60.2	66.3	50.4	
県との差	1.5	1.5	0.1	△0.6	0	△2.1	△0.4	0	△1.3	△0.1	△1.3	△2.2	

### 全国及び岡山県学力・学習状況調査の概要

#### <学力状況調査>

- 学力調査については、小、中学校ともすべての科目で岡山県平均を超えていない。しかし、小学校においては、全国平均に県平均が迫り、津山市も県平均に近い状況にある。ここ5年間の経年変化を見ると、津山市自身が全国平均の状況まで改善している。
- 中学校においては、県平均との差は縮まっているが、全国との差は大きい状況である。
- 本年度の中3が小6であった平成25年度の結果と比較した場合、特に数学A問題は差が広がり、基礎基本の徹底した取組の見直しが必要である。
- 小学校算数Aでは、16問中8問が全国平均を上回っている。特に、「数と計算」領域においてこれまで課題であった少数や分数の四則計算が改善されている。また、直方体や図形の構成要素といった「図形」の問題も改善傾向が見られる。
- 一方、少数の仕組みや数の大きさを相対的に捉えたり、示された場面や図を適切に読み取り、場面を式に表現するなど数量関係を図と関連づけたり、日常生活と関連づけたりする問題に課題が見られる。
- 中学校国語Aでは、言語についての知識・理解や語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことができる設問については県や全国をほぼ上回っている。
- 数学Aでは、多くの設問で平均正答率が全国平均を下回っている。特に、関数(比例、反比例を表、式、グラフなどで表し、特徴を理解したり、表とグラフの特徴について、それらに関連付けたりすること)にかなりの課題が見られる。
- 特に、目的に応じて複数の内容を関連づけて自分の考えを整理したり、判断する根拠を説明したり記述したりするなどの思考力・表現力を必要とする問題の正答率が低い。今後は、思考力・表現力を高めるための問題解決型の授業展開を工夫し、自分の考えを説明したり友だちの発言をつなげて説明したりする場づくりを行うとともに自分の考えを書いてまとめる活動を様々な教科で取り入れていく必要がある。
- 無回答は、小学校はほとんどの問題で全国平均並になった。しかし、中学校は特に数学において、全国と比べ正答率が低かった問題において無回答率も高い傾向にある。生徒質問紙を見ると、「全ての問題で最後まで解答を書こうと努力した」と解答している生徒の割合はほぼ全国平均並みであることから、基本的な理解が要因として考えられる。

### 全国及び岡山県学力・学習状況調査の質問紙において特徴が見られた項目

#### ★普段1日あたりどれくらいの時間テレビやビデオ・DVDを見たり聴いたりしますか。(3時間以上)

	小学校					中学校				
	H24	H25	H26	H27	H28	H24	H25	H26	H27	H28
全国	42.7	38.6	38.0	36.1	32.8	32.5	29.7	31.5	30.5	24.1
岡山県	43.2	39.9	37.9	34.1	31.3	36.1	32.6	35.2	34.2	27.2
津山市	46.8	42.9	38.7	33.7	31.9	44.8	36.3	33.9	33.3	25.0
県との差	△3.6	△4.3	△0.8	0.4	△0.6	△8.7	△3.7	1.3	0.9	2.2

#### ★音楽(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメールインターネットをしますか。(ゲームをする時間は除く)(1日あたり2時間以上使用)

	小学校					中学校				
	H24	H25	H26	H27	H28	H24	H25	H26	H27	H28
全国	49.8	49.8	45.3	41.6	39.1	23.5	21.4	19.8	22.5	20.1
岡山県	49.8	45.3	41.6	39.1	35.0	24.7	22.5	20.1	24.0	22.9
津山市	48.7	42.6	39.1	35.0	31.0	24.0	22.9	20.2	24.0	22.9
県との差	0.0	0.0	△1.1	△2.7	△3.5	0.0	0.0	△0.7	0.4	0.1

#### ★学校の授業以外に、普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらい勉強をしますか。(1日当たり1時間以上)

	小学校					中学校				
	H24	H25	H26	H27	H28	H24	H25	H26	H27	H28
全国	59.5	63.2	62.0	62.7	62.3	66.4	68.6	67.9	69.0	67.9
岡山県	57.1	64.3	65.0	66.1	68.6	65.7	60.4	58.8	59.0	57.2
津山市	48.1	59.7	55.0	62.4	67.2	55.6	61.8	60.4	61.9	58.4
県との差	△9.0	△4.6	△10.0	△3.7	△1.4	△0.1	1.4	1.6	2.9	1.2

#### ★普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメールインターネットをしますか。(ゲームをする時間は除く)(1日あたり2時間以上使用)

	小学校					中学校				
	H24	H25	H26	H27	H28	H24	H25	H26	H27	H28
全国	8.7	9.8	10.4	10.4	10.4	32.7	31.3	30.1	30.1	30.1
岡山県	8.6	9.8	9.5	9.5	9.5	33.4	32.1	29.9	32.1	29.9
津山市	9.1	10.1	10.3	10.3	10.3	37.3	39.1	31.4	31.4	31.4
県との差	0.0	0.0	△0.5	△0.3	△0.8	0.0	0.0	△3.9	△7.0	△1.5

#### ★学校の授業以外に、普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらい勉強をしますか。(家庭で全くない)

	小学校					中学校				
	H24	H25	H26	H27	H28	H24	H25	H26	H27	H28
全国	3.8	3.2	3.2	3.0	3.0	6.9	5.9	5.7	5.3	5.5
岡山県	3.7	2.3	2.3	1.8	2.1	9.8	7.3	7.1	7.5	7.5
津山市	4.5	2.2	2.6	2.3	1.9	9.9	8.4	7.6	6.1	8.0
県との差	△0.8	0.1	△0.3	△0.5	0.2	△0.1	△1.1	△0.3	1.0	△0.5

#### ★普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。(1日あたり2時間以上使用)

	小学校					中学校				
	H24	H25	H26	H27	H28	H24	H25	H26	H27	H28
全国	30.3	30.2	29.7	29.7	29.7	35.4	36.4	34.9	34.9	34.9
岡山県	30.5	29.0	28.9	28.9	28.9	38.9	39.2	37.7	37.7	37.7
津山市	37.2	31.3	28.2	28.2	28.2	39.7	40.8	35.7	35.7	35.7
県との差	0.0	0.0	△6.7	△2.3	0.7	0.0	0.0	△0.8	△1.6	2.0

#### ★家で学校の復習をしていますか。(復習をしている)

	小学校					中学校				
	H24	H25	H26	H27	H28	H24	H25	H26	H27	H28
全国	19.9	21.0	21.9	23.3	23.5	15.1	17.2	17.5	18.5	18.4
岡山県	17.9	20.2	20.5	22.8	24.6	10.3	12.2	12.1	12.5	13.2
津山市	10.6	18.4	11.4	18.1	23.2	11.1	14.9	13.2	14.9	15.3
県との差	△7.3	△1.8	△0.1	△4.7	△1.4	0.8	2.7	1.1	2.4	2.1

#### ★今住んでいる地域の行事に参加していますか。(あてはまる)

	小学校					中学校				
	H24	H25	H26	H27	H28	H24	H25	H26	H27	H28
全国	33.6	35.8	37.7	36.9	39.1	12.7	16.7	16.6	17.5	19.1
岡山県	37.1	39.3	40.6	38.9	42.9	13.5	19.4	18.0	19.5	20.7
津山市	47.8	50.4	46.3	49.4	54.5	13.3	22.2	20.9	21.6	24.6
県との差	10.7	11.1	5.7	10.5	11.6	△0.2	2.8	2.9	2.1	3.9

#### ★学校の授業時間以外、普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、読書を読みますか。(全くない)

	小学校					中学校				
	H24	H25	H26	H27	H28	H24	H25	H26	H27	H28
全国	22.5	20.8	19.3	19.9	20.6	36.8	36.0	34.3	35.0	37.2
岡山県	21.1	18.6	18.3	18.1	19.0	33.7	34.2	32.9	33.2	35.8
津山市	24.4	19.6	20.7	19.9	23.3	25.7	39.0	31.6	31.8	40.9
県との差	△3.3	△1.0	△1.4	△1.8	△4.3	8.0	△4.8	1.3	1.4	△5.1

### <学習状況調査>

- テレビの視聴時間や家庭学習等の学習状況については、全国、県、市ともに改善傾向である。チャレンジ・ハッピーデーや小中連携での取り組み(ラーメディア調査)など継続的な教師の声かけにより意識の向上につながったと考えられる。
- しかしながら、テレビの視聴時間は減っているが、家庭学習の時間が増加していないことが課題である。
- 携帯電話やスマートフォンの所持率は増加傾向だが、中学校の使用率は減少している。これは、各校で生徒会のルールづくりや岡山スマホサミットでの取組の成果と言える。
- 家庭で学校の復習をしている児童・生徒の割合は、年々増加傾向にある。教師が、家庭学習などの課題を出すときに「意図的な宿題(個々の児童のつまずき)」を意識していることが、成果につながっている。今後は、自分で計画的に学習できるスキルを身に付けさせる必要がある。
- 各教科では継続して朝学習の時間などで取り組み、本に親しませる場づくりは行い、一定の読書時間を確保している。しかし、家庭に帰って読書をしよとする習慣づけの定着にはいたっていない。家庭学習と合わせて家庭の生活習慣の改善を求めていく必要がある。
- 地域行事の参加については、津山市の特徴でもあるが、全国、県より例年どおり積極的に参加している児童生徒が多い。

## 成果と課題

- 調査結果を分析し、具体的な課題を明確にした改善プランの取組が成果となっている。
- 「岡山型スタンダード」や「津山っ子3つの提案6つの取組」等、授業改善の視点を具体化して取組んだことで、考える時間、表現する時間が確保されるようになった。
- 「家庭学習のスタンダード」を活用し各校で取組(チャレンジハッピーデー等)を進めているが、まだ取組が十分ではない。特に、自ら計画を立てて勉強をする児童生徒の割合を高めるためにも、よりいっそう生活習慣の見直しと家庭との連携を進めていく必要がある。
- 朝学習や放課後学習、補充学習等の取組により、基礎的・基本的な内容の確実な定着が図られていることから、今後も継続して進める。
- 今後、思考力や判断力を必要とする活用力(実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力)を育成する取組に重点を移していく必要がある。

## 課題に対応した改善方法・重点的に取組むこと

- 調査で明らかになった課題を踏まえ、本市の教育課題を明確にし、「津山市学校向上推進プラン」をもとに、「わかる授業・学ぶよこび・楽しい学校」に向けた取組を着実に推進していく。
  - 調査結果や課題、改善策及び進捗状況等を津山市ホームページに公表する。
  - 改善プランの中に問題データベースの活用を位置づけ、各校の更なる活用を促す。
  - 今後の教育施策の改善や現在取り組んでいる「がんばるプロジェクト」への反映を図る。
  - 家庭での学習習慣については、宿題の質と量、与え方や評価の仕方の見直しをする。
  - 家庭学習時間についての実態把握を行うとともに、学校と家庭及び地域が一体となった取組の充実と家庭への働きかけをする。
- ⇒【学力向上に向けた6つの取組】
- ①【中学校への学力訪問】各校が作成した改善プランの進捗状況を確認し、管理職や学力担当者等と連携して進める。
  - ②【全体】「津山っ子の学びを高める3つの提案」や次期学習指導要領を見据えた授業改善を推進。
  - ③【中学数学】指導主事と数学科代表からなるプロジェクトチームを設置し、数学活用向上のための研究などを行う。
  - ④【若手教員指導力】月1回程度、研修テーマを設定し、継続性のある学習会を行う。
  - ⑤【全体】小4、小5、中2の「たしかめテスト」に向けた具体的な取組、及び小6の状況把握の取組(12月)
  - ⑥【全体】問題データベースの活用を改善プランに位置づけ、更なる活用を高める。全中学校においては、研修員を派遣し校内研を実施。

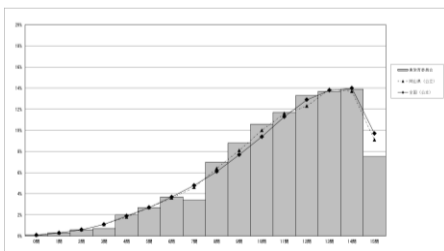
## 取組の検証方法及び検証時期

- 指定研究事業や授業公開等による改善状況の把握
- 小3、小5の標準学力検査の実施(小3は3学期、小5は1学期、結果を受けて改善策の見直し)
- hyper-QUによる児童生徒の実態把握(小5と中1で年2回実施)
- 小4、5、中2に学力定着状況たしかめテストの実施
- 家庭学習強化週間の実施(チャレンジハッピーデー等)

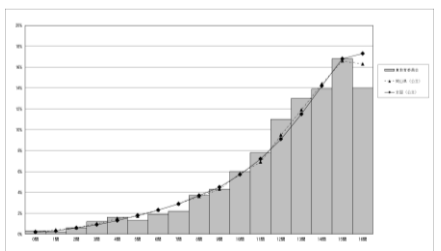
## 達成目標(数値目標)

- 【津山市目標:平成29年度調査で、小6及び中3ともに全教科全科目に岡山県平均正答率を超える】
- 全教科とも県の平均正答率を上回る。
- 家庭で自分で計画的に学習できる割合を県平均以上にする。
- 家庭学習(1時間以上)の割合を県平均以上にする。
- 若手教員の勉強会は7回以上行う。
- 学力調査官の招聘は2回以上行う。
- 指導主事による学校訪問は、小中合わせて30回以上行う。

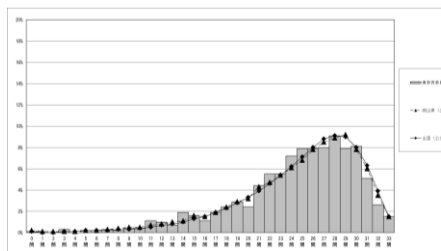
小学校 国語A



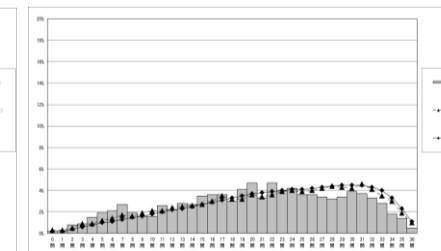
小学校 算数A



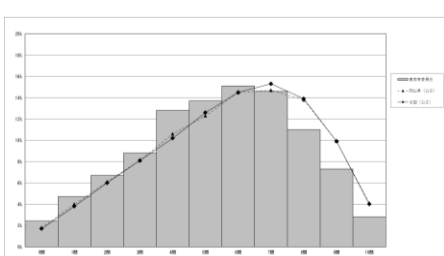
中学校 国語A



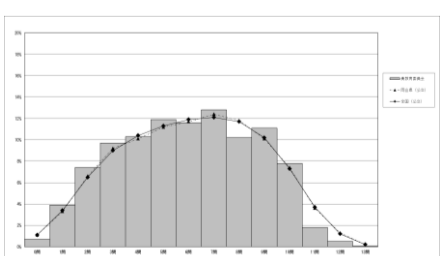
中学校 数学A



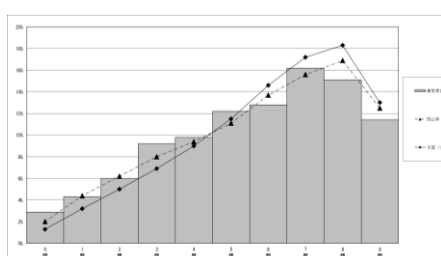
小学校 国語B



小学校 算数B



中学校 国語B



中学校 数学B

